

# 1 このファイルはなに？

pythonの環境に組み込みでないパッケージを入れる際の手順を記しています。

## 2 pipとは

`pip` は `Pip Installs Packages` の略であり, `Pip Install Package` の略でもあります。

名前の通り, Python周りのパッケージのインストールを含めたパッケージの管理を行ってくれるシステムのこと。

パッケージはC言語をやったことある人なら「外部ライブラリ」といえば伝わりやすいかもしれない。

今回でいえば, Pythonのかなりメジャーな算術系ライブラリである「numpy」やグラフの描画を行うためのライブラリである「matplotlib」などの導入を `pip` で簡単に行うことができます。

ちなみに読み方は「ピップ」らしいです。自分はいつも「ぴっぴ」って言っちゃいますけど...

## 3 pipの各コマンド

### パッケージのインストール

```
$ pip install [パッケージ名]
```

### パッケージのアップデート

```
$ pip install -U [パッケージ名]
```

### パッケージのアンインストール

```
$ pip uninstall [パッケージ名]
```

### インストール済みのパッケージの一覧表示

```
$ pip list
```

## 自身のアップデート

```
$ pip install --upgrade pip
```

## 他の環境で全く同じパッケージ群を導入したい

`pip freeze` コマンドで設定を出し, `requirements.txt` というファイルへ書き出す.  
(このファイル名は通例的によく利用されるものなので, 別にファイル名自体はいつでもよい)

```
$ pip freeze > requirements.txt
```

書き出したファイルを環境を真似たい, 他の環境へ渡し,

```
$ pip install -r requirements.txt
```

とする.